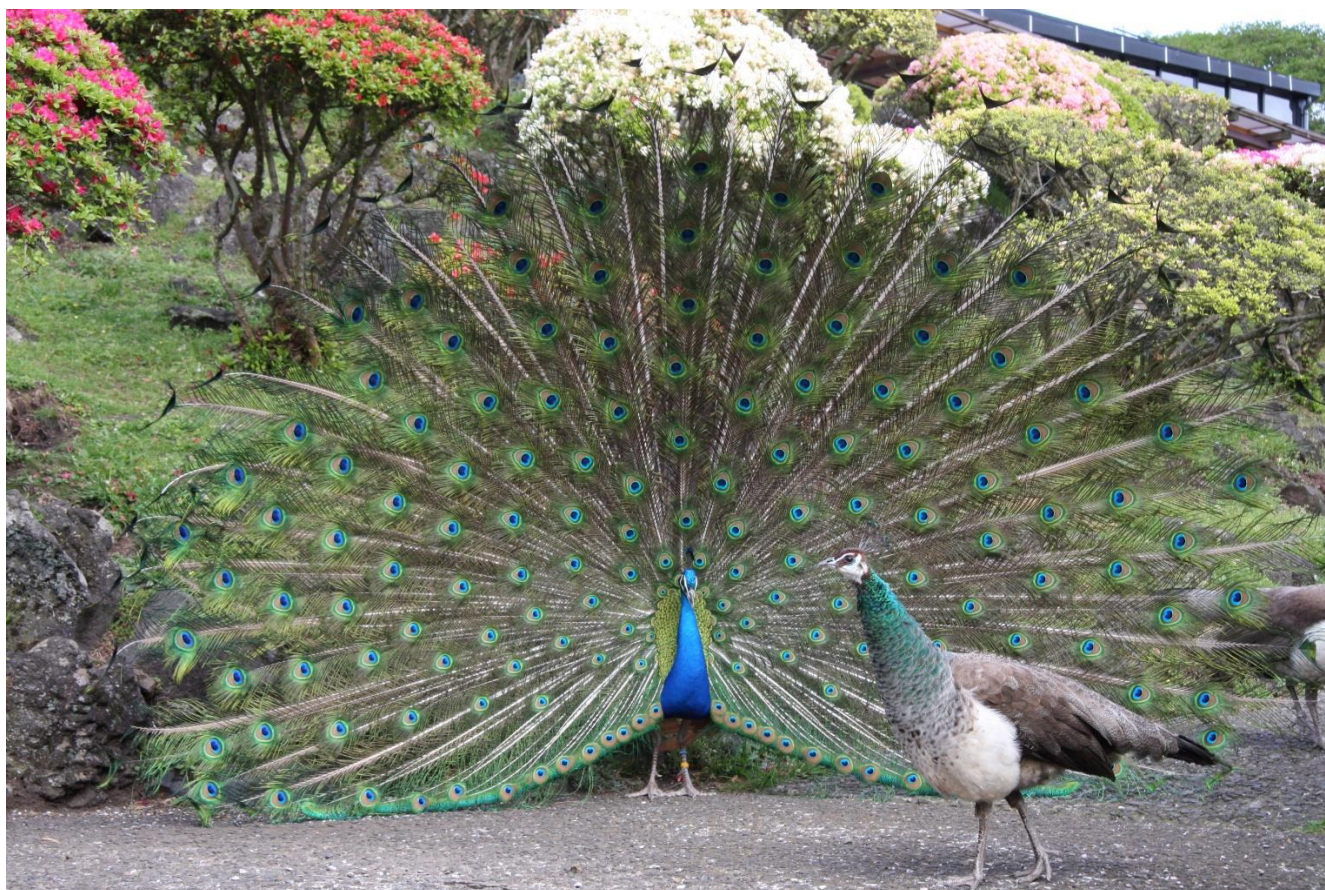


## 伊豆シャボテン動物公園

# 色鮮やかな羽を大きく広げて、猛アピール♪ 「インドクジャクのプロポーズ大作戦」

2017年4月19日

株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では、放し飼いのクジャクたちが「ディスプレイ」と呼ばれる求愛行動を始めました。雄が美しい飾り羽を広げて、雌にプロポーズをしている姿は、7月初旬頃まで続き、園内のあちらこちらでご覧いただけます。また、早ければ6月頃には、かわいい雛を連れたクジャクの親子を見ることができます。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL：0557-51-1115（代）MAIL：[kouho@shaboten.jp](mailto:kouho@shaboten.jp)

URL：<http://shaboten.co.jp/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4





## DATA

【英名】 Indian Peafowl

【学名】 *Pavo cristatus*

【分類】 キジ目 キジ科

【分布】 インド・スリランカの草原に生息

求愛行動は、温暖で天候の良い日の早朝9時30分頃までと、雄雌が各餌場集まる給餌の時間である15時30分から16時30分頃に見られる確率が高くなります。

クジャクは、日差しの強い日中は木陰で休むことが多く、めったに羽を広げません。また、風のある日は上尾筒を痛めてしまうため、羽を広げることはありません。

当園のクジャクは、1961年より園内で放し飼いされ、現在（約50羽）が生息しております。3月頃から7月頃に繁殖期を迎え、飾り羽を広げて求愛行動をするるとともに他の雄に対してはテリトリーを護る行動をします。

150本ほどある目玉模様の飾り羽は上尾筒（じょうびとう）は、繁殖期の終わる7月下旬から8月には全て抜け落ちテリトリー争いも終了します。雌は1度に4から7個の卵を産み、抱卵期間約28日で孵化します。雛は3年目で成鳥となり、雄にはりっぱな飾り羽が伸びます。昼行性で、昼の間は穀類・木の芽・草の葉・木の実・昆虫などを盛んに食べ、夜間は孵化したばかりの雛たちも親鳥とともに樹上で就寝します。

伊豆シャボテン動物公園では、お客様が動物の生態を楽しく学べるよう、積極的に情報発信をしております。

## 伊豆シャボテン動物公園

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13 TEL : 0557-51-1111(代)

URL : <http://izushaboten.com/>

営業時間：〈3月～10月〉9：00～17：00、〈11月～2月〉9：00～16：00、年中無休

入園料金：中学生以上 2,300 円、小学生 1,100 円、幼児(4歳以上)400 円



伊豆シャボテン動物公園グループ  
IZU SHABOTEN ZOO GROUP